

文学研究科英語学英米文学専攻・博士後期課程 専門分野・教員一覧

■教授

松岡 博信		博士（教育学） ※英語学英米文学専攻長
主な担当科目	●英語教育学特殊講義A・B ●英語学・英語教育学特殊研究Ⅰ～Ⅵ	
研究内容	心理言語学に基づく第2言語習得研究、統計学の第2言語習得研究への応用、ICTおよびCMSの外国語教育への応用、日本の英語教育史研究、語源による英語語彙習得研究、日本における外来語および和製英語研究	

青木 順子		Ph.D.（異文化教育）
主な担当科目	●英米文学特殊講義A・B ●英米文学特殊研究Ⅰ～Ⅵ	
研究内容	異文化コミュニケーション教育のパラダイム構築を研究テーマとする。特に、文化の普遍的問題（正義の在り方、幸福な社会）に対処できる異文化教育、虚構世界（小説）と現実世界（異文化コミュニケーションの問題）を結びつける試み、である。	

高口 圭轉		博士（文学）
主な担当科目	●英語学特殊講義A・B ●英語学・英語教育学特殊研究Ⅰ～Ⅵ	
研究内容	英国作家 Charles Dickensの言語の多様性や文体のメカニズムを明らかにするため、英語文体論・コーパス言語学の観点から、精緻なテキストリーディングに基づいた分析とコンピュータを利用した客観的な分析を融合させた研究を行っている。	

三宅 英文 [※]		博士（学術）
主な担当科目	●英語学特殊講義C・D	
研究内容	中心となる研究課題は選択体系機能文法の理論研究とこの理論を用いたテキスト分析で、テキストの目的とコンテキスト依存度の関係や日本語と英語のテキスト構造の差異を解き明かそうとしている。	

■准教授

田多良 俊樹 [※]		博士（文学）
主な担当科目	●英米文学特殊講義C・D	
研究内容	20世紀アイルランド小説をポストコロニアル文学理論の観点から研究している。主たる研究対象はジェイムズ・ジョイス。また、アイルランド大飢饉の文学的表象や、ゴシック小説およびゴーストストーリーに関する研究も行っている。	

Taras A. Sak [※]		Ph.D.（比較文学）
主な担当科目	●英米文学特殊講義E・F	
研究内容	19・20世紀アメリカ文学を歴史的、人種的観点から研究している。主たる研究対象はハーマン・メルヴィルで、アフリカ系アメリカ人文化と文学の関係や、ポピュラーカルチャー（映画と音楽）に関する研究も行っている。	

※氏名横の「※」は研究指導の補助及び授業担当適格者を示す。